

（合併の枠組みについて）

Q 財政状況の説明を聴いて感傷しました。合併するなら高井、堀水、安中を含めた大きな合併が良いと思います。大きい合併ができなければ合併しないほうが良いと思います。町は農業集落排水などの整備が進んでおり、合併になれば今後こうした事業には手がつかなくなる心配するからです。

Q 富岡甘菜広域圏の1市3町1村の特組みは機動的であり反対です。昔より退避している地域と合併する必要はないと思います。合併の相手先は選べるのですか。A 選べると思います。

Q 合併までのスケジュールは2年ですか。A 一般的には22か月くらいの期間を要すると言われています。

Q 甘菜町もその日程で合併するのはですか。A 皆さんが合併をやろうと言えば基めます。合併しないと言えばやりません。



町民センターで町長と町民の懇話会

●新屋地区



2月6日（木）午後7時
総合福祉センター 参加者 35人

（現状について）

Q 新屋地区が最後の懇談会ですがこれまでの参加人数を教えてください。

A 秋田地区37人、小幡地区39人、福島地区25人で、本日が35人です。懇談会の開催日程については合併のスケジュール等を踏まえ、区民会のご協力を得て町内4地区で開催することになりました。今後はできるだけ早急にアンケート調査を行いたいと考えています。

（メリット・デメリット）

Q 懇談会開催の目的、町の合併についての考え、合併のメリット、デメリットについて説明してください。

A 懇談会は住民の皆さんの意向をお聴きするための開催したものです。これまで合併問題の選択肢としては、合併しない、隣町との自治体との合併、富岡甘菜広域の合併、富岡甘菜広域に堀水、安中を加えた大きな合併などがあり議論されてきています。懇談会終了後はアンケートを実施したいと考えており、これらの枠組みの選択肢をアンケートの中に入れてご意見を聴きたいと考えています。メリット、デメリットについては、現状で具体的に申し上げられません。

Q 懸念問題のメリット、デメリットの資料はありますか。A 任意合併協議会に参加する前提ですので具体的に地域にあてはめたものではありませんが、県が示している一般的な事項となります。

Q 財政上のメリット、デメリットはありますか。A 合併すると特別債の償還義務があります。合併しなかった場合の地方交付税の減少などは不明です。

Q 合併の実質はリストラ合併だと思っています。町はリストラ効果の試算を示し合併の判断材料としてもらいたいと思います。A 町には資金がありますが、運動場、文化施設、道路、公園などバランス良い整備をはかって

ました。今年度も赤字地方債の借入れなどにより予算削減や削減を行っていますが、今後もし厳しい状況の中でやり繰りしていきたいと思います。

Q 住民アンケートの他に住民投票を行う考えはありますか。A 今後はアンケートを考えています。Q アンケート結果はどうなりますか。A 集計協議会と相談し方向を決めていきます。

（側面について）

Q 住民投票については、住民が合併問題を良く理解した上でないと危険だと思いませんか。合併問題は財政問題で今後地方交付税がかなりの額で減少すると大変です。住民にわかりやすい資料を提供し理解してもらい方向付けをしていただきたいと思います。

Q 町の将来人口のシミュレーションはありますか。A 総合計画では10年後の目標人口を16,000人としています。Q 合併により企業の看板による影響が生じますが、合併による事業者への支援措置はありますか。合併による出費もあるので事業者の意見を聴いてもらいたいと思います。

A 合併の方針で合併協議会が進んでいけば資料提供が可能となると思われま